

令和6年9月13日

総務文教委員会

阿久根市議会

1 会議名 総務文教委員会

2 日時

(1) 期日 令和6年6月6日(木)

(2) 開会 午後1時53分

(3) 散会 午後2時21分

3 場所 第2委員会室

4 出席委員

渡辺久治委員長、川畑二美副委員長、高崎良二委員、
川原慎一委員、木下孝行委員、山田勝委員、
仮屋園一徳委員

5 事務局職員 次長兼議事係長 上脇重樹

6 会議に付した事件

所管事務調査について

7 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

◎ 所管事務調査について

渡辺久治委員長

ただいまから総務文教委員会を開会いたします。

本日は、所管事務調査について協議をしていただきます。

現在、本委員会では所管事務として、再生可能エネルギーについて、災害対策についての2件の調査を行っており、このたび、この件に関する視察を行うこととなったところであります。

この視察の実施通知は、ペーパーレス会議システムの本日の会議に掲載しておりますので御覧ください。

お目通しいたぐために、暫時休憩いたします。

（休憩 午後1時54分～午後1時59分）

渡辺久治委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

期日は、9日が往路の移動日、11日が復路の移動日、10日の午前中に大仙市役所、午後洋上風力発電所の視察を行うこととなりました。

視察の予定について、御質疑がありますか。あればお願いします。

木下孝行委員

2日目、視察の当日、午前中は大仙市での視察で、昼から、秋田洋上風力発電所の視察ということ。

秋田洋上風力発電所の会社の中では、能代港と秋田港と二つがあるということですが、そのうちの秋田港を見るということで理解をすればいいんですか。

渡辺久治委員長

そうです。このプランについては8ページ以降に書いてありますけども、その流れでいきます。

木下孝行委員

その秋田港の洋上風力発電の状況を、その会社の研修施設かなんかですということ、全く行政は入らない中での研修になるということですか。

渡辺久治委員長

そうですね、そのように僕も理解してます。

〔木下孝行委員「行政は全く入らない、その場にいるというか、そういうのはないわけやな」と呼ぶ〕

上協議会事務局次長兼議事係長

秋田の洋上風力発電に関しましては、視察が多数あるんじゃないかなと推測しています。といいますのが、視察はプランになっております。視察は、もうプランでできておまして、無料と有料とございまして、今回は、洋上風力発電の担当者が概要等々を説明して、それに対して質疑応答までしていただけるという有料プランを申し込んでございます。そ

れで、質疑応答までを視察をしていただくことで考えております。

行政に関しては、お願いをしてございません。

〔木下孝行委員「入らないということな」と呼ぶ〕

〔山田勝委員「有料プランって一人いくら」と呼ぶ〕

〔木下孝行委員「そのプランの料金は500円位かな。1,000円くらいかな」と呼ぶ〕

1団体10名までで1万5000円を御支払いする予定です。

木下孝行委員

私の情報なんですけども、今回の能代港と秋田港は、秋田港を見るんですが、これは湾内風力といいまして、ここに写真もありますけど、港の堤防の周りにできている洋上風力であって、ごく一般にいう3キロから5キロ先までできるその洋上風力とは、近さが全然違うというような形で、この湾内が秋田県は2か所でもう既に始まっておりますんで、私が一般質問した洋上風力の3キロから5キロに関してあるやつは、2年後に2か所、それからまたさらに2年後ぐらいにもう2か所ができるという計画で今進んでいるということで、あくまで今回のやつは、風力の規模もちょっと小さい、そして港の、いわゆる住民の生活するところとかなり近いところにあるということ、皆さんにもそこは認識してもらって。行けば分かると思いますけど、まずそこは認識した上で行ったほうが。ここに写真も出ております。

渡辺久治委員長

ありがとうございます。

そういう情報提供ですね。ありがとうございます。

ほかに質疑何かありますか。

〔川畑二美委員「その写真をもらえますか」と呼ぶ〕

〔木下孝行委員「写真はここに載ってます」と呼ぶ〕

高崎良二委員

洋上風力の説明は、向こうの業者がされるってだったんですが、行政のほうには何もないんですかね。

上協議会事務局次長兼議事係長

視察をされたいという御希望の議論をしていただいたときに、洋上風力の視察をしたい、現場を見たいということでお話を伺ったと私は理解しておりますので、秋田洋上風力の視察のプランを申し込んでいるという状態でございます。

渡辺久治委員長

高崎委員それでいいですか。

高崎良二委員

ということは、もう行政はないということですね。

仮屋園一徳委員

去年、私行ってきたんですが。

渡辺久治委員長

どこにですか。

仮屋園一徳委員

今度行くところに。

今、木下委員から説明があったように、今、見に行くところはもうできてます。それか

ら、今後できるところもそこから同じように位置的には見えます。その辺に、最終的には100基できる予定だそうです。そこから見えます。

渡辺久治委員長

ほかに質疑ありませんか。

行程についての質疑とかも、いかがですか。だいぶタイトなスケジュールですけども。

木下孝行委員

秋田港での会社の説明時間が1時間。それはプランに入って1時間ということやな。質疑応答がどのくらいあるのだろうか、20分くらいあるのだろうか。そんなに多くはないかもな。説明が40～50分かかるのじゃないかな。その時間は聞いてないわけやな。

上協議会事務局次長兼議事係長

プランの申込書を、秋田洋上風力発電施設の内容ということで、別添えで資料をお出ししております。その8ページを御覧ください。

現地視察プランといたしまして、写真がありまして、その下に現地視察プランと書いてございます。

そこに、時間として1時間。AOW風みらい館30分、プラス移動10分、プラスポートタワーセリオン20分、最後の20分は現地の視察でございます。高い棟の上から現地を視察すると。

〔木下孝行委員「質疑応答は最初の30分の中に入ってるということ」と呼ぶ〕

最初の30分と現地を見ながらの20分の間で質疑応答と。

〔木下孝行委員「たくさん質問はできないということやな」と呼ぶ〕

川畑二美委員

今のお話の続きですけど、説明してる中で質問していくっていう形でよろしいでしょうか。これでは、何も質問の事項は書いてないので、はい。

そう受け止めてよろしいのでしょうか。

上協議会事務局次長兼議事係長

時間の次の内容というところに記載をさせていただきます。

風みらい館において、会社概要、事業概要を説明して質疑応答を行う。そのあとに洋上風力を御覧いただくという内容で計画されております。

これが一括の質疑応答なのか、個別のそのときそのときの質疑応答になるかは、そのときの説明員の方々の進行次第と考えております。

渡辺久治委員長

休憩入ります。

(休憩 午後2時8分～午後2時10分)

渡辺久治委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開します。

ほかに御質問とかありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、続きまして、視察の内容について確認いたします。

まず、洋上風力発電所についてはここもう、あれしましたよね、資料の洋上発電所を御覧ください。

秋田洋上風力発電所のウェブサイトの情報を抜粋してございます。

川畑二美委員

それでは豪雨災害対策についてで大仙市はあるわけですね。

渡辺久治委員長

大仙市はな。

そういう形で質問を受けます。

今回は、秋田市沖の発電施設を見学し、概要説明、質疑応答のある有料プランで申し込んでおります。

今、質問が終わりましたけども、ほかにないようですので、次に、豪雨災害対策について、資料の秋田県大仙市行政視察の内容を御覧ください。

ここで質問がありましたら。

川畑二美委員

これは時間的にはちょっと、時間的にはどのぐらいの、

渡辺久治委員長

これは午前中です。

〔川畑二美委員「分かりました」と呼ぶ〕

〔発言する者あり〕

川原慎一委員

前回の唐津のときも、前もって端末にも資料をいただいてましたけど、それはいただけますかね。

〔発言する者あり〕

上協議会事務局次長兼議事係長

大仙市議会に正式に依頼の文書をお送りしたのに併せまして、担当者をお願いをしております。我々、ペーパーレスシステムを導入しておりますので、ペーパーレスで資料は作ってください。あらかじめ、前もって2～3日前に御提供いただければありがたいですとお伝えしているところでございます。

〔川原慎一委員「了解です」と呼ぶ〕

渡辺久治委員長

ほかに質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ここの大仙市というのは、大体人口的には10万人位ですから、出水と阿久根と長島合わせたような人口ですよ。

でも、山だからあんまり、どんなふうに参加になるか分からんけれども、でもそれも一つのあれと思って、なかなか行くのとはいいと。事前にいろいろ自分で調べてもいいと思いますし、その辺はされたらいかがですかと思いますけれども。

〔川原慎一委員「調べるのは必要ですよ」と呼ぶ〕

〔発言する者あり〕

高崎良二委員

前回のときに、こういった会で質問しようと思ったんですが、委員長、副委員長がただ

だだ一っと言って、こっちを全然向いてくれなかったもんですから、できるだけ委員にも気を使ってもらって。

渡辺久治委員長

はい、心掛けます。

〔木下孝行委員「できるだけ委員の発言を優先してください」と呼ぶ〕

〔高崎良二委員「委員長と副委員長がば一っと言うもんだから」と呼ぶ〕

〔川畑二美委員「私はあまり言った覚えはないよ」と呼ぶ〕

〔川原慎一委員「いや、言っていた」と呼ぶ〕

十分気を付けてやろうと思いますので。

〔発言する者あり〕

忌憚のない意見を言ってくださいね。

ほかに御意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでありますれば、所管事務調査については、ただいま協議していただいた内容を踏まえて実施しますので、よろしく願いいたします。

〔発言する者あり〕

休憩に入ります。

(休憩 午後2時14分～午後2時21分)

渡辺久治委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開します。

ほかに何かないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようであれば、その他を議題とします。

委員の皆様からほかに何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないので、今日の委員会は以上となります。

なお、今定例会における本委員会の日程は終了しましたので、当初予定していた17日の本委員会は開催しませんのでよろしくお願いいたします。

以上で、総務文教委員会を散会いたします。

(散会 午後2時21分)

総務文教委員会委員長 渡 辺 久 治